

ニュージーランド・ボンド・オープン (毎月決算型)

<3245>

追加型投信／海外／債券

繰上償還 2021年11月16日償還

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ニュージーランド・ドル建債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

償還時	基準価額	8,818円38銭
	純資産総額	88百万円
償還期	騰落率	△0.1%

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先



コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

◇TKU0324520211116◇

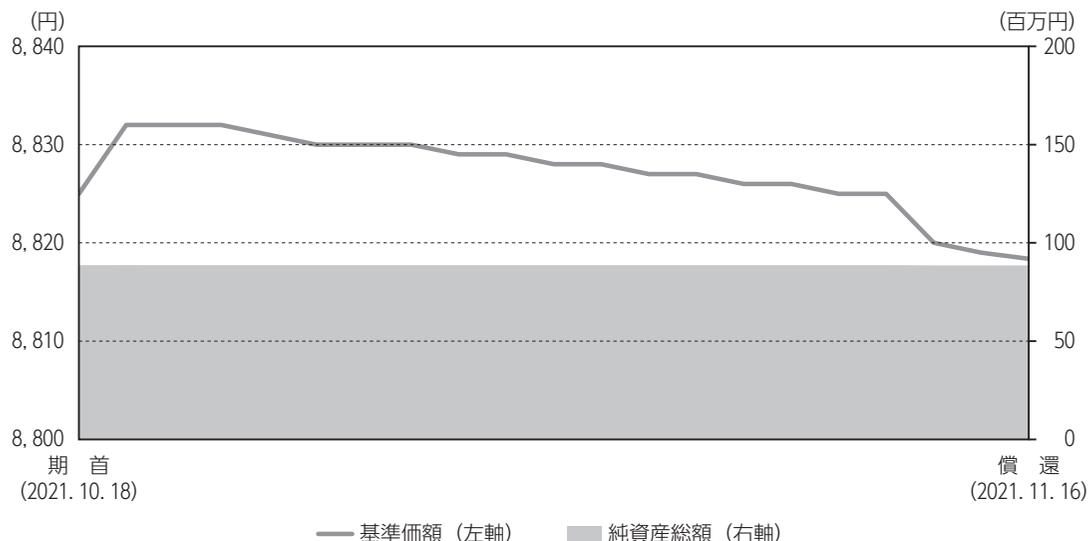
「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ページ下方の「償還済みファンド(運用報告書)」を選択 → リストから当ファンドの「一覧」をクリック → 目的の運用報告書(全体版)を選択



運用経過

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：8,825円

償還時：8,818円38銭

騰落率：△0.1%

■基準価額の主な変動要因

ニュージーランド・ドルが円に対して上昇（円安）したことはプラスに寄与したものの、ファンド運営にかかる諸費用などを反映し、基準価額はおおむね横ばいになりました。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 10. 19~2021. 11. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	9円	0.103%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,827円です。
(投 信 会 社)	(4)	(0.044)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(5)	(0.057)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.003)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	9	0.103	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

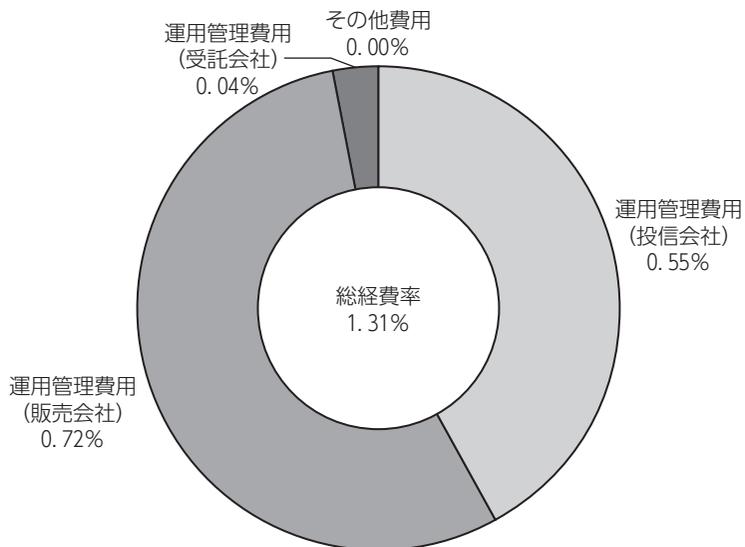
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。

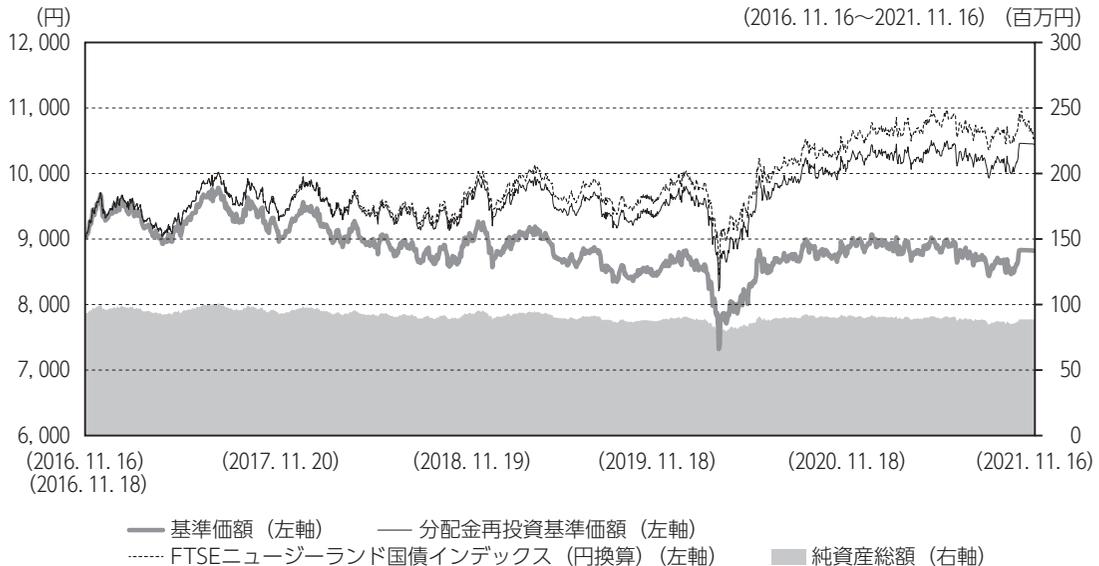


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2016年11月16日の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * 参考指数は FTSE ニュージーランド国債インデックス (円換算) です。

	2016年11月18日 期初	2017年11月20日 決算日	2018年11月19日 決算日	2019年11月18日 決算日	2020年11月18日 決算日	2021年11月16日 償還時
基準価額 (円)	9,062	8,959	9,052	8,472	8,738	8,818.38
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	300	300	300	300	275
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	2.1	4.5	△3.2	6.9	4.1
FTSE ニュージーランド国債インデックス (円換算) 騰落率 (%)	—	2.2	5.3	△1.8	7.5	2.5
純資産総額 (百万円)	93	92	93	87	90	88

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) FTSE ニュージーランド国債インデックス (円換算) は、FTSE ニュージーランド国債インデックス (ニュージーランド・ドルベース) をもとに大和アセットマネジメントが円換算したものです。FTSE ニュージーランド国債インデックス (ニュージーランド・ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

設定以来の投資環境について

（2014. 11. 4～2021. 11. 16）

■ニュージーランド債券市況

ニュージーランド債券市況は、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当ファンド設定当初から2020年半ばにかけて、RBNZ（ニュージーランド準備銀行）が段階的に利下げを実施したことを背景に、金利の低下圧力は強まりました。また、新型コロナウイルスが世界的に流行して世界各地でロックダウン（都市封鎖）が実施され、グローバルに景気減速懸念が強まったことも金利低下圧力を強めました。しかしその後は、ワクチンが開発され感染拡大が落ち着いたことから各地で行動制限が緩和され、グローバルに景気が回復基調となりました。グローバルな景気回復を背景にニュージーランドの景気も回復基調となり、今後早いペースで利上げを実施していくとの見方が市場で強まったため、金利は上昇に転じました。

■為替相場

ニュージーランド・ドルは対円で下落（円高）しました。

為替市場では、当ファンド設定当初から2020年半ばにかけて、金利が低下したことなどを背景にニュージーランド・ドルは対円で下落しました。その後は、景気回復に伴う利上げ期待が市場で強まったため、ニュージーランド・ドルの対円での上昇圧力が強まりました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

「ニュージーランド・ボンド・マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオの修正デュレーションは、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて調整する方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

(2014. 11. 4 ~ 2021. 11. 16)

当ファンド

「ニュージーランド・ボンド・マザーファンド」への投資割合を高位に維持しました。

ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

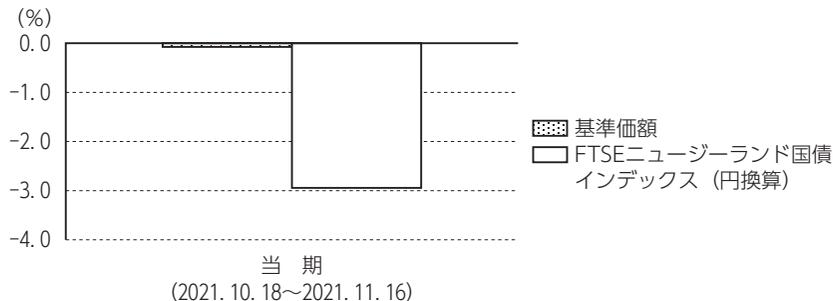
主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じた対応をとりました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高め to 保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは運用方針により、参考指数と比較して国債以外の債券が投資対象に含まれるという特徴があります。参考指数はニュージーランドの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り、第3期～第83期各25円の収益分配を行いました。なお、第1期および第2期は分配方針通り、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

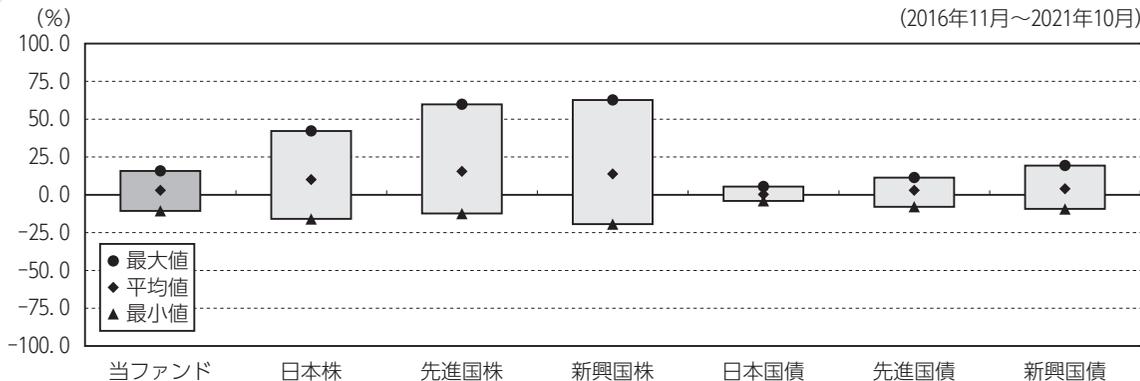


当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年1カ月間（2014年11月4日～2024年11月18日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	ニュージーランド・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ニュージーランド・ボンド・マザーファンド	ニュージーランド・ドル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ニュージーランド・ドル建債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資対象は、国債等（国家機関、政府・地方政府、国際機関もしくはそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券を含みます。）および社債とします。</p> <p>ロ. 投資する債券は、取得時においてBBB格相当以上（ムーディーズでBaa3以上、S&PでBBB-以上またはフィッチでBBB-以上）の格付けを有することを基本とします。</p> <p>ハ. 国債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。</p> <p>ニ. 運用の効率化を図るため、ニュージーランド・ドル建ての国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③外貨建資産への組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。</p>	
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行いません。</p>	



代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	15.8	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
平均値	3.0	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1
最小値	△ 10.7	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 9.4

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved. (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

純資産等

項 目	償 還 時
	2021年11月16日
純資産総額	88,567,029円
受益権総口数	100,434,566口
1万口当り基準価額	8,818円38銭

* 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。